

第3回 学校評議員会議事録

日 時：平成28年2月18日(木) 15:55～17:00

会 場：小会議室

参加者：評議員 4名

本校教職員 校長・事務長・第一教頭・第二教頭・広報情報部主任（記録）

1 校長挨拶

「最終回となりました。今回はアンケートの結果に対する考察もいただいておりますので、そちらを参考にしながら検討していただきたい。」

「学校と家庭の考え方のギャップをどのように埋めていけるか等を課題として議していただきたいと思います。」

年度を振り返って（校長）

良い点 ①知識だけの学力に頼らず、新しい学びのかたちが現れてきた

・「科学の甲子園」昨年に引き続き全国大会への出場を果たした

・「英語ディベート大会」10校中1位となった

②地元の中学校の授業を参観することを実施した

③高大連携の推進

・具体的に健康科学大学との提携調印にこぎ着けることが出来た

悪い点 ①不登校児がなくなる

②マナー違反の生徒の存在や校内での盗難と思われる事案の発生

③職員の年休取得率が県下ワースト1となってしまった（昨年中）

2 学校評価について

教頭：（まずは資料説明から）

「資料4ページの1の②に指摘のある点については、昨年度も指摘されていたが、事務的な手違いから今年度に反映させることが出来なかったため、来年度は反映させていきたい。」

校長から

「ベネッセの「Classy」を活用（1年生）して、学習時間の把握を試みている。」

評議員

「費用負担は？」

校長

「現在は試用期間なので無料。いずれは生徒負担となる。」

＊ 評議員

「障害者施設等との連携は？」

校長

「現在は、行っていない。講演等を通じて福祉との関わりを意識させている。」

教頭

「福祉体験等の実習には参加している」

評議員

「福祉教育を育む上では、良いきっかけとなるのではないかな。」

＊ 評議員

「清掃活動を実施しているのに、情報の発信が薄いので知らない親が多いのは残念。」

「施設を汚す生徒さんは、自分がされたときのことを考えるようにしたらどうか。」

校長

「生徒会の力を活用しての取り組みが始まったところです。」

＊ 評議員

「子供たちの生活実態の把握が難しいですね。」

「記録を出させても、本当のことを記録しているのかが疑わしい。」

＊ 評議員

「書くことで、自分を振り返るきっかけにはなっているのではないかな。」

＊ 評議員

「部活動には必ず入っているのかな？」

「ボランティア活動等を行う場合に、部活との兼ね合いが難しいのではないかな？」

校長

「本校では今年度『三兎を追う』を打ち出した。確かに難しくはあるだろうが、本校の生徒であるならば、それを目指してほしいと考えている。」

＊ 評議員

「年休取得状況に驚いた。休むのは難しい状況なのだろうか？」

「出来れば二人体制を取れるようにして、一人の負担を軽減することは出来ないだろうか？」

校長

「子供たちの頑張りに、先生方が付き合ってしまった。」

評議員

「出来る限り、有給が取得しやすい状況をつくってほしい。」

3 年間活動報告および来年度予定

資料説明（教頭）

* 評議員

「異業種、学校の場合は異校種との交流を深めていくのは良い傾向だと思います。」

「中学校だけでなく、大学との連携もこれからますます進めていってほしい。」

「不登校児に対して、個々の事案があって複雑ではあるだろうが、学校だけの価値観ではなく、様々な角度からのアプローチを試みていくと良いのでは……。」

校長

「一番難しいのは、不登校の生徒を抱えてしまった保護者への対応だと思う。」

4 懇談・諸連絡

* 校長

「18歳以上の選挙権についての対応が動き出した。」

評議員

「大学では、高校で教わってくると考えていて、未だ対応はしていない。」

評議員

「スマホ等を使つての問題には対応できるのか？」

校長

「今後、対応策を考えていきたい。」

* 評議員

「メール等が便利ではあることは承知しているが、面と向かってのコミュニケーションをとることも大切なのではないか？」

評議員

「コミュニケーションに関しても問題だが、スマホの明かりが目を与える悪影響等も理解してほしい。」

校長

「『ケータイ・スマホ教室』を開催して、指導にあたっている。また校内に『目安箱』を設置しており、相談や意見がいえるようにはしている。」

評議員

「大学内にも『投書箱』を設置しているが、なかなか記名しての投書は出来ない。」

「外部の相談員は、有効に機能するようである。」

5 その他（校長からお礼の言葉）

「2名の評議員には3年の任期ありがとうございました。あとの2名の方には、引き続きよろしくお願いいたします。」

～以 上～